

事業計画概要表

箇所名	静岡市公共下水道		処理区名	中島処理区、南部処理区	
*1 工事着手の年月日		昭和 12 年 11 月 1 日	*1 工事完成の予定年月日		令和 11 年 3 月 31 日
認可（変更） 申請理由 *2	（変更内容） 中島処理区 宮川・水上地区（56.2ha）の市街化編入及び区画整理に伴い公共下水道事業計画区域を拡大する。計画諸元の設定にあたっては、区画整理事業で策定した計画汚水量を採用する。 1. 中島処理区 2,641ha → 2,697ha（56.2ha 事業区域拡大）（第 1 表の 1） 2. 上記に伴い、宮川・水上地区開発水量として日最大 1,385m ³ /日を見込む 3. 上記計画汚水量見直しによる計画放流量等の見直し（第 3 表の 1、第 5 表の 1、第 6 表の 1） 4. 上記に伴い、大谷 1 号幹線の一部布設替えに伴う管渠調書の変更（第 4 表の 1） 5. 廃止予定である南部処理区 宮加三ポンプ場の敷地面積を変更（第 6 表の 1）				
直近の下水道整備状況 （令和 4 年度末）		処理人口普及率	88.1 %	雨水対策整備率	50.4 %
①流総計画との 整合状況	城北、南部、北部、静清処理区は、奥駿河湾流域別下水道整備総合計画で位置付けられており、流総計画において定めるべき事項と整合している。				
②雨水整備方針	事業効果が早期に発現できるよう浸水対策地区を対象に重点投資による浸水対策を推進していく。				
③高度処理方針	開放された海域への放流であり高度処理の位置付けはない。				
④合流改善方針	平成 25 年度までに計画目標を達成できるよう合流式下水道緊急改善計画に基づき事業を実施した。				
⑤下水汚泥の 処理・処分方針	汚泥は固形燃料化及び焼却により減量化し、有効利用していく方針である。				
⑥資源(処理水)・ 施設有効利用方針	汚泥の固形燃料化等により有効利用していく方針である。				
⑦改築方針	ストックマネジメント計画を策定しており、当該計画に基づき改築を実施していく。				
⑧その他、事業計画 の主な特徴	特になし				

注 1) *1 は、変更前を上段に記入。

注 2) *2 は、変更理由の他、変更内容を簡潔に記入。

注 3) ①～⑦は、「公共下水道及び流域下水道に係る事業計画認可基準の運用について(平成 13 年 1 月 9 日付
け国都下事発第 1 号、国土交通省下水道事業課長通達)」を参考方針